

運動会 かわいいアヒルのダンス



「暑いですね」の挨拶がいつまでも続いていた今年の秋。心配していた運動会当日は爽やかな青空と心地よい風が吹いた最高の運動会日和となりました。

つきグループの親子競技は、親子で踊ろう～アヒルのダンス～。子どもたちはオレンジ帽子をアヒルの口に見立て、保護者の皆さんにはアヒルのお面を被っていただき、一本橋渡り・大きなたまご運び・虹のトンネルくぐり、そして親子でダンスをして遊びました。一本橋では池に落ちないように両手を広げて渡る姿や、顔よりも大きなたまごをカゴまで運び入れると「できた」の表情とパチパチと拍手する微笑ましい姿も見られました。そしてみんなの大好きなアヒルのダンス。前奏が流れると“ガーガー”の準備をしたり、“プリンプリン”の場面では腰に手を当てるお尻をふりふりと、とってもかわいい姿を見せてくれました。あそびの中ではノリノリで楽しんでくれていた子どもたちも、いつもと違う雰囲気泣いてしまう場面もありましたが、大きなグラウンドでたくさんの方に応援していただいた経験は、きっと来年の運動会につながることを今から楽しみにしています。

つきグループ（1歳児） 担任

平和の子フェスタ



11月9日（土）に平和の子フェスタが行われました。コロナ禍により平和の子フェスタの形も少しずつ変わっていきました。しかし、今年度は飲食スペースを設置し卒園児や卒部児も迎え入れ、今までの活気を取り戻しつつある平和の子フェスタとなりました。

ゲームコーナーでは、さかな釣りゲームやわなげ等がありました。ゲームを1回するごとに景品をゲットすることができるので、「もう一回する!」と何度も挑戦して楽しむ子どもたち。飲食スペースでは、米粉ドーナツやカレーパン・ジュースなどがあり、保護者の方々はゆっくりとお話を楽しみながら、、、子どもたちは「おいし～」と大きな口で頬張る姿がありました。ゲームを楽しみ、おいしいものも食べて心もお腹も満たされたようです。満足そうに「たのしかった」と帰っていく姿を見て私たちも嬉しくなりました。久しぶりに顔を見せてくれた卒園児や卒部児もいて懐かしい話に花が咲きわいわい楽しいフェスタとなりました。たくさんのご協力ありがとうございました。



ひかりグループ（2歳児） 担任

平和の子発表会

12月7日（土）に行われた平和の子発表会。今年度から3歳児、4歳児、5歳児での開催となりました。

ひこうきグループ（3歳児）は大好きな絵本「アントンせんせい」を演じました。ドキドキしながらも、歌やダンスでかわいく表現し、舞台に立つことができました。



ロケットグループ（4歳児）は「白雪姫」に挑戦。時にはかわいく笑顔、時にはこわい表情で、役になりきって上手に表現していました。



やまグループ（5歳児）は保育園生活最後の発表会。大好きな妖怪をテーマに「ゲゲゲの鬼太郎」を表現しました。ストーリーを通して、それぞれがお互いの良さを生かし助け合うこと、ありのままの自分で良い、

立場が違って仲良く楽しくできるということを感じながら、楽しく取り組みました。当日は子どもたちみんなが日々の練習の成果を発揮し、最高の舞台となりました。



やまグループ（5歳児） 担任

☆遠足ごっこ楽しかったね☆



幼児クラスがバス遠足に出掛けた11月のある日、ひよこ組の子どもたちは遠足ごっこを楽しみました。テラスでおやつを食べてみると、遊具を見ながら「何して遊ぼうかな～」と考えているような表情の子もいました。温かい日差しが降り注ぐ中、テラスに座って食べている姿はとっても気持ち良さそうでした♪ しかも所庭は貸切状態！ 所庭の中央に座って砂遊びをしたり、滑り台を何回も滑って大満足の様子でした。落ち葉を拾って「…っぱ」と見せてくれたり、飛行機を見つけて教えてくれたり、2階テラスで遊んでいたお友だちに気付いて手を振ったりと、目に映るもの全てに目を輝かせていました。これからも、子どもたちの思いや気付きに寄り添いながら、わくわくするような楽しい経験が出来るよう関わって行きたいと思います。



ひよこ組（0歳児） 担任

みんなで力を合わせて！ ～ドッチボール～

年長児になってから本格的にドッチボールを楽しんでいる子どもたち。最初はボールを取るのもやっとでしたが得意な子を中心に積極的にボールを追いかける姿が見られるようになりました。慣れてくるとボールの取り合いや負けた事に折り合いをつけられず毎回大泣きする姿も…「チームとしてどうしたらいいか」を話し合う時間も作りながら、毎回一喜一憂しながら楽しんでいます。



11月には平和の子保育園の年長児とドッチボール交流もしました。いつもはライバル同士の子とも声を掛け合い、クラスみんなで円陣を組んでやる気満々！ボールの取り合いが見られる場面でも譲り合ったり、普段はボールを触る機会が少ない子も積極的に参加し「チームワークやで!」と、声掛けをしながら真剣な表情でした。他園との交流は子どもたちにとって刺激になったようです。



ゆり組（5歳児）担任

配膳活動

クラスでの配膳活動を通して毎日子どもたちからたくさんの言葉がもらえます。「いい匂いー！お腹空いたー」「今日なんのごはん?」「よっしゃー！それ大好きや!」という嬉しい反応があったり、少し苦手な給食のときは「えー…」と反応が薄いことがあったりします。毎日野菜を減らす子がいて、減らしても納得せず引き下がってくれません。



「じゃあ好きな野菜はなに?」と聞いてみると「人参!」と答えてくれました。苦手なキャベツやきゅうりのあるサラダの上に、一緒に入っている人参を並べてみると「わーい!人参いっぱいだー!」と、野菜を減らさずに席につき喜んでいました。毎日野菜が嫌だと言っていたのに余程人参が好きなのか、人参を上飾られた特別感のようなものが嬉しかったのか…。苦手な野菜を食べられたことに『頑張ったね。』と、思うとともに毎日子どもたちと関わる中で、一人ひとりの個性を知り、子どもたちに寄り添うことは大切だなと感じました。



調理室 調理員